

第15回科学の甲子園全国大会への 松本深志高等学校の出場が決定しました

高校生等が理科・数学・情報の知識及び技能を競い合う、「第15回信州サイエンステクノロジーコンテスト～『科学の甲子園全国大会』長野県予選～」において、松本深志高等学校チームが優勝しました。同校は令和8年3月に開催予定の第15回「科学の甲子園全国大会」に長野県代表として出場します。

【第15回信州サイエンステクノロジーコンテスト】

主 催 信州サイエンスキャンプ事業推進委員会（学びの改革支援課内に事務局）
期 日 令和7年11月29日（土）
会 場 信州大学理学部
出場チーム 8校15チーム108名がエントリー。1チームの人数は6～8人。
内 容 「筆記競技」と「実技競技」からなるチーム対抗戦。
筆記競技は理科（物理・化学・生物・地学）、数学、情報に関する問題に解答。
実技競技は事前に公開された製作課題と競技課題に取り組んだ。

結果

〔総合〕優勝：松本深志A 準優勝：諏訪清陵A 第3位：諏訪清陵B

〔部門別〕筆記競技1位：松本深志A

- 物理筆記1位：野沢北
- 化学筆記1位：松本深志A、松本秀峰
- 生物筆記1位：伊那北
- 地学筆記1位：長野A、松本深志A
- 数学筆記1位：長野A
- 情報筆記1位：諏訪清陵A、松本深志A

実技競技1位：諏訪清陵A

【第15回科学の甲子園全国大会】

科学の甲子園全国大会は、各都道府県大会より選出された代表校が、科学技術・数学・情報における複数分野にわたる「筆記競技」と「実技競技」に取り組み、総合点を競います。

主 催 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）
期 日 令和8年3月20日（金）～23日（月）
会 場 つくば国際会議場及びつくばカピオ（茨城県つくば市）

出場チーム

- 各都道府県大会を勝ち抜いた都道府県代表47チーム。
- 1チーム6～8人。同一の高等学校1、2学年の生徒で構成。

内 容

- 「筆記競技」1競技と「実技競技」3競技。

個人と社会の
ウェルビーイングの
実現



（問合せ先）

担当 長野県教育委員会事務局学びの改革支援課
高校教育指導係 中谷、半田
電話 026-235-7433（直通）
026-232-0111（代表）内線4409
E-mail kyogaku-koko@pref.nagano.lg.jp